

J 検 CBT 試験の推奨環境(2021年4月～)

対応 OS	<p>Windows: Windows8.1/Windows10</p> <p>MacOS (macOS): OS X 10.10 Yosemite 以上</p> <p>Android: Android5.0 以上</p> <p>iOS: iOS10 以上</p> <p>iPadOS: iPadOS13 以上</p>
対応ブラウザ ※1	<p>Windows: Microsoft Edge Google Chrome (メジャーバージョン 65 以上) FireFox ※2 (メジャーバージョン 59 以上) Microsoft Internet Explorer 11※ 2</p> <p>Android: Google Chrome (メジャーバージョン 65 以上)</p> <p>MacOS (macOS): Apple Safari (メジャーバージョン 10 以上) Google Chrome (メジャーバージョン 65 以上)</p> <p>iOS: Apple Safari (メジャーバージョン 10 以上)</p> <p>iPadOS: Apple Safari (メジャーバージョン 10 以上)</p> <p>※1・・・推奨はそれぞれ最新バージョンです。 ※2・・・動作はしますが非推奨ブラウザとなります。</p>
その他の設定	<ul style="list-style-type: none"> • JavaScript が動作する設定となっていること • Cookie が使用できる設定となっていること • 認定証、スコアレポートなどのオプションを利用している場合は Adobe® Acrobat Reader DC • ブラウザのローカルストレージが使用可能になっていること • 通信経路上の各機器設定に関して、以下を許容していること <ol style="list-style-type: none"> ① 当社サーバーとの非同期通信(Ajax)を許可している ② HTTP プロトコルの Get/Post メソッドを許可している ③ JSON 形式によるデータの送受信を許可している

J 検 CBT 試験の手順

手順 1: ログイン(ID[受検番号]とパスワードの入力)

受験サーバー(<https://jken.mc-plus.jp/exam/>)にアクセスすると下記の画面が現れますので、事前に通知済みのID[受検番号]とパスワードを入力後に、「ログイン」ボタンを選択してください。

ログイン

ユーザID

パスワード

ログイン

パスワードをお忘れですか?
サインアップ

Apex Intelligence Sustainable Model

手順 2: 試験を選択

ログインすると下記画面(テスト一覧)が現れます。対象の試験をクリックしてください。

MASTER CBT PLUS

MENU

テスト J検CBT 無料体験版 未実施 >>

Apex Intelligence Sustainable Model

手順 3: 試験前確認

対象の試験をクリックすると試験の詳細が確認できる画面になります。

MASTER CBT PLUS

MENU 戻る

コンテンツ名	J検CBT 無料体験版
コンテンツ種別	テスト
実施状況	未実施
実施可能回数	回数制限無し
出題数	5問
制限時間	制限時間無し
中断	不可

注意事項（必ずお読みください）

実施する

開始前に操作説明を表示する

Apex Intelligence Sustainable Model

「実施する」ボタンの下の「開始前に操作説明を表示する」にチェックを入れることにより、操作説明画面が表示されます。

操作説明画面が不要の場合は、チェックを外して手順 5 へお進みください。

手順 4: 操作説明

「実施する」ボタンをクリックすると下記の画面が現れます。

MASTER CBT PLUS

MENU 戻る

主な操作方法

- ▼ 実施開始前
- ▼ 実施開始後

解答方法・解答状況について

実際にご利用いただくコンテンツには含まれない解答方法も表示されています。

- ▼ ラジオボタン
- ▼ 複数ラジオボタン
- ▼ チェックボックス
- ▼ ドロップダウン
- ▼ テキスト・テキストエリア入力
- ▼ 解答状況

注意事項（必ずお読みください）

実施する

Apex Intelligence Sustainable Model

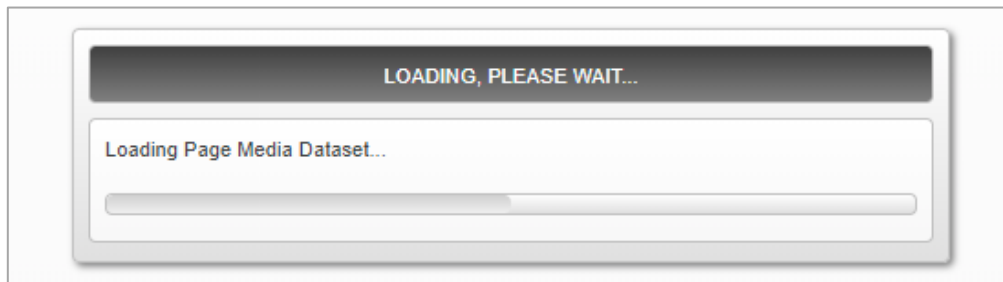
この検定で使用するボタンの機能の説明です。各「▼～」を押すと各機能の説明をご覧頂けます。

※この検定はすべての問題が「プルダウンメニューによる択一形式」を採用しておりますので、「ラジオボタン」「複数ラジオボタン」「チェックボックス」「テキスト・テキストエリア入力」の形式による出題は一つもありませんので、あらかじめご了承ください。

説明を見終えたら「実施する」ボタンをクリックしてください。

手順 5: 試験問題ダウンロードの開始

「実施する」ボタンをクリックすると試験問題のダウンロードが始まります。



ダウンロードは接続回線スピードによって異なります。
ブロードバンド回線(光ファイバー、ADSL)で数秒程度です。

手順 6: 試験開始

画面中央下の「開始」ボタンをクリックして、試験を開始してください。

(重要なお知らせ) 試験中はブラウザのウィンドウを閉じないでください。(P7参照)



手順 7: 設問スタート

手順6で「開始」ボタンをクリックすると以下のような設問が現れます。



The screenshot shows a web-based exam interface. At the top, there is a navigation bar with a menu icon, a back button, the page number '1/5', and a forward button. The main content area is titled 'J検CBT 無料体験版'. On the left, there is a vertical list of question numbers 1 through 5, with '1' selected. The main text area contains the following content:

【40106】 次のソフトウェア開発に関する記述を読み、設問に答えよ。

ソフトウェアを開発するときの開発技法と開発モデルはその規模や開発環境などにより適切なものが採用される。開発技法にはプロセス中心アプローチ、データ中心アプローチ、オブジェクト指向アプローチなどがあり、開発モデルには (1) ウォーターフォールモデル、(2) プロトタイプモデル、(3) スパイラルモデルなどがある。

<設問 1> 下線部 (1)～(3)のソフトウェア開発モデルに関する説明として適切な記述を解答群から選べ。

(1)～(3)の解答群

ア. システムを独立性の高い複数の機能に分割して、中心になる機能から順に開発を進めていく。機能単位での開発を繰り返しながら徐々にシステムが完成していく過程をイメージしている。

イ. 水が下から上へ流れないことと同じように、システム開発の流れが下流工程から上流工程へ逆戻りしないことを原則としている。各工程で作成された成果物は十分レビューされ次工程に引き継がれる。

ウ. データと操作が一体化されたオブジェクトの集まりとして開発する手法。

エ. ユーザの意見や要望がシステムに反映されているかどうかを確認するために、開発の早い段階で試作品を作り確認する。

<設問 2> ソフトウェア開発の流れには大きく分けて「(a)要件定義 (b)システム設計 (c)プログラミング (d)テスト」がある。次の (4)～(8)の作業はどの工程で行われるものか、解答群から選べ。解答は重複してもよい。

【作業内容】

(4) システムを構成するソフトウェアの機能を決め、使用されるデータベースについても詳細に決めていく作業。

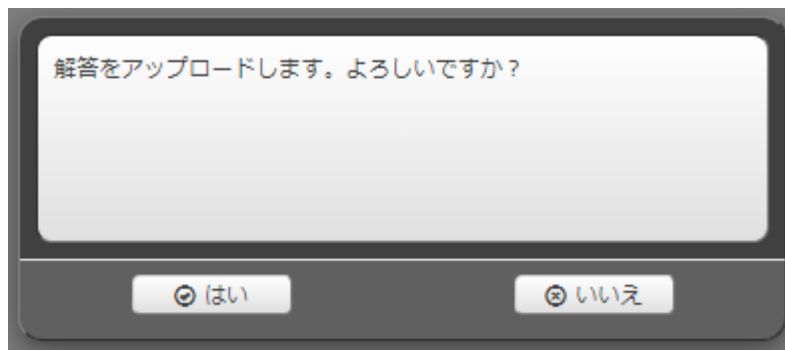
(5) システム化の対象範囲やシステム機能などを決定する作業。

(6) 開発されたプログラムの連携や性能、負荷、障害回復などがうまく機能しているか確かめる作業。

On the right side of the question area, there are eight dropdown menus labeled (1) through (8), each with a '選択' (Select) button. At the bottom right of the question area, there are two buttons: '後で見直す' (Review later) and '次の設問' (Next question). At the bottom right of the entire interface, there is a '終了' (End) button.

手順 8: 試験終了

「終了する」ボタンをクリックすると下記ダイアログが現れるので、「はい」ボタンをクリックして解答をアップロードします。見直したい場合は「いいえ」ボタンをクリックして設問画面に戻ってください。



「はい」ボタンをクリックすると数秒ほどで採点が終わり、次の画面に移ります。

時間切れの場合は「時間切れ」の表示が現れます。「終了」ボタンをクリックすると解答がアップロードされます。

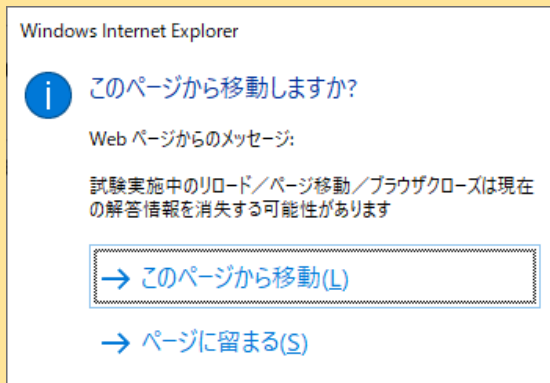
※手順8を行わずにウィンドウを閉じようとした場合に下記のアラートが出ます。

重要なお知らせ

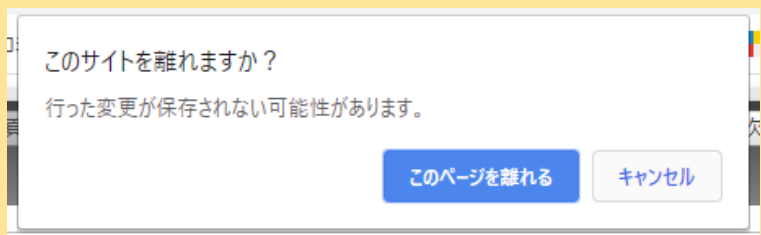
「開始」ボタンをクリックしてから、そのブロックの受験が終了するまでの間、**ブラウザのウィンドウを閉じないで下さい**。閉じた場合は棄権とみなされ、再受験することはできません。

Windows で Internet Explorer、Google Chrome、Microsoft Edge をご使用の場合は、ブラウザを閉じようとすると警告メッセージが表示されます。

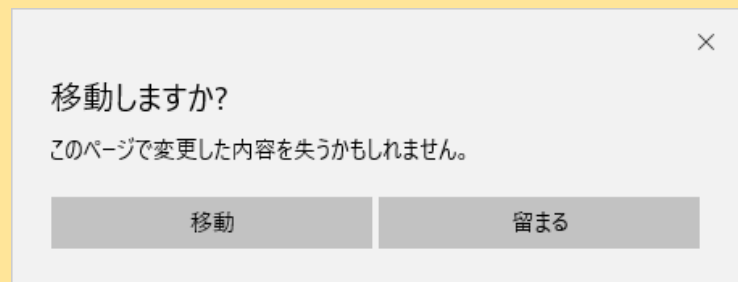
<Internet Explorer の場合>



<Google Chrome の場合>



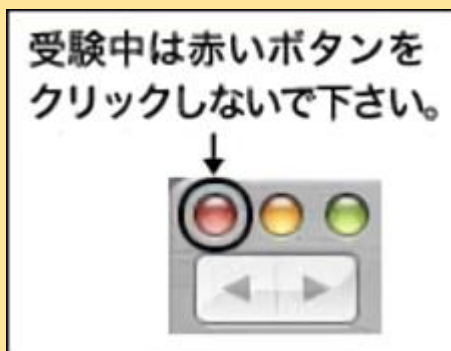
<Microsoft Edge の場合>



上記ブラウザ以外をご使用の場合、および macOS を使用されている場合は警告なしに終了する場合がございますので、くれぐれもご注意下さいませようお願い致します。

Safari で受験される皆様は、試験中、下記の操作は行わないようご注意願います。

- ・ウィンドウを閉じる
- ・画面左上のクローズボタン(赤いボタン)のクリック



手順 9: 採点→合否判定は終了時に即表示

採点が終わると結果画面が表示され、「得点」と「合否判定」が表示されます。

The screenshot shows the '実施結果' (Implementation Results) page for the J検 CBT. The header includes the J検 logo and 'J検CBT 無料体験版'. The main content area displays 'あなたの得点は 0点 です (90点満点中)' (Your score is 0 points out of 90 total points) and a blue '不合格' (Failed) button. Below this, a green box contains the following text:

■■■□
お疲れ様でした。
J検CBT【無料体験版】は以上で終了です。

本試験ではペーパー試験方式と同様に
出題分野ごとの得点が表示されます。
試験時間・合格点/配点は以下のとおりです。

- 情報活用試験■
 - 3級 40分 70点/100点
 - 2級 60分 65点/100点
 - 1級 60分 65点/100点
- 情報システム試験■
 - 基本スキル 60分 65点/100点
 - プログラミングスキル 90分 65点/100点
 - システムデザインスキル 90分 65点/100点
- 情報デザイン試験■
 - 初級 60分 60点/100点
 - 上級 60分 60点/100点

■お問い合わせ■
財団法人 職業教育・キャリア教育財団
検定試験センター

■■■□

画面を閉じるには右上の「戻る」ボタンをクリックした後にウィンドウを閉じてください。以上で手順説明は終了です。